

前橋労働基準監督署

安全衛生情報 2016年10月号

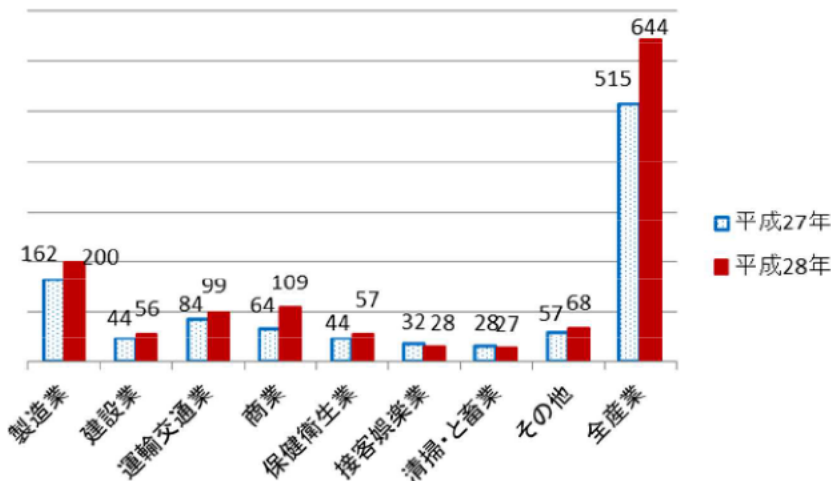
前橋労働基準監督署 前橋市大手町 2-3-1 前橋地方合同庁舎 7階 Tel027-896-3019 Fax 027-896-3055

**SAFETY
FIRST**

健康職場 つくる まもるは みんなが主役

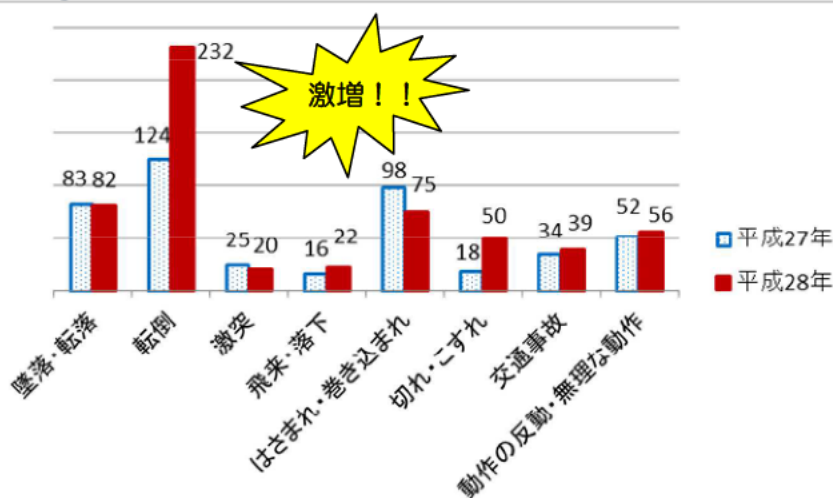
平成28年度「全国労働衛生週間」スローガン

平成28年1月から9月末現在（平成28年統計） 前橋署管内 労働災害発生状況



※注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、平成28年9月30日までに当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)。

災害の型別発生状況



激増!!

全産業合計で 644 件

昨年同期に比べ 129 件増 (25.0%増)

死亡災害は、6 件 (4 件増)

- 製造業は 200 件
(38 件増 約 23.5%増)
- 建設業は 56 件
(12 件増 約 27.3%増)
- 運輸交通業は 99 件
(15 件増 約 17.9%増)
- 商業は 109 件
(45 件増 約 70.3%増)
- 保健衛生業は 57 件
(13 件増 約 29.5%増)
- 接客娯楽業は 28 件
(4 件減 0.13%減)
- 清掃・と畜業は 27 件
(1 件減 0.04%減)

群馬県全体では 1,630 件発生

昨年同期に比べ 235 件増(約 16.8%増)

死亡災害は、11 件 (3 件増)

10月 は 年次有給休暇取得促進期間です!

～ワーク・ライフ・バランスの実現に

向けて年次有給休暇の取得を促進～

2020年までの目標値として、年次有給休暇の取得率を70%とすることが掲げられていますが、直近の取得率は47.6%(2014年)と近年50%を下回る水準で推移しています。効率的に働いて、しっかり休める職場づくりに取り組みましょう。

何が何でも災害防止!

STOP! 転倒災害



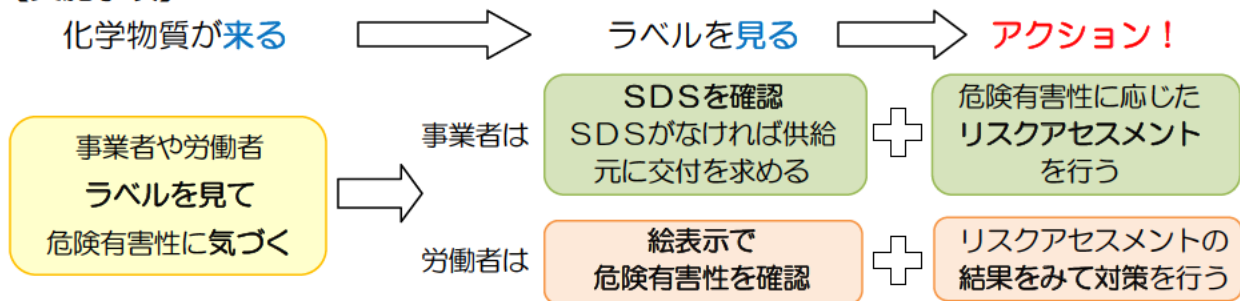
平成28年死亡災害事例（前橋署管内）

番号	発生日 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	2月 13時頃 49人	50歳代 男 整備係	13トントラック下部にもぐり、車両のグリスアップを行っていたところ、同僚運転手が被災者に気づかずトラックを発進させたためタイヤに轢かれ死亡した。	一般貨物 自動車運 送業	はさまれ・ 巻き込まれ	トラック
2	2月 16時頃 4人	50歳代 男 作業員	建屋解体工事現場で、建屋屋根上に上がり取り外した折板を屋上端部から地面に投げ下ろしていたところ、バランスを崩し高さ約3.1mの地面に墜落した。	建設業	墜落・転 落	建築物・ 構築物
3	5月 12時頃 3人	20歳代 男 電工	三相6600Vの受変電設備(キュービクル)の扉が開き、その近くで倒れている被災者が発見された。	建設業	感電	電力設備
4	7月 17時頃 18人	50歳代 男 警備員	太田市内のT字路で車両の誘導をしていたところ、後方より走行してきた軽車両にはねられ転倒し、頭部を強打し、5日後に脳挫傷により死亡した。	警備業	交通事故 (道路)	乗用車
5	9月 4時頃 21人	30歳代 男 配達員	新聞配達業務で、国道を走行中、右から交差点に進入してきた軽自動車と衝突し、意識不明の重体であったが、翌日に死亡した。	新聞販売 業	交通事故 (道路)	乗用車、 バス、バ イク
6	9月 18時頃 2人	60歳代 男 作業員	積載荷重1.5トンのトラックに1枚約200kgの鋼製扉7枚を積み込み、事業主が鋼製扉の倒壊防止の本締め用クランプを取り付けようと、仮止め用のL字型クランプを外した時に扉がバランスを崩して被災者のいる方に倒壊し頭部を負傷、収容先の病院で死亡した。	その他の 金属製品 製造業	崩壊・倒 壊	トラック

ラベルでアクション！～事業場における化学物質管理の促進のために～

事業者と労働者が、取り扱う化学物質の危険性や有害性を認識し、事業者はリスクに基づく必要な措置を検討・実施し、労働者は危険有害性を理解してリスクに応じた対策を実行することが大切です。

【実施事項】



「見える」安全活動の創意工夫事例を募集します！（9月1日～10月31日）

労働災害防止に向けた取組み事例を募集・公開し、国民からの投票により優良事例を選ぶ『見える』安全活動コンクールを実施します。

職場における危険性、有害性について、通常視覚的に捉えられないものを可視化（見える化）すること、またそれを活用することによる効果的な安全活動を「見える」安全活動といいます。さらに、自社の安全活動を企業価値（安全ブランド）の工場に結び付け、一層機運を高めることも狙いとしています。

【取組事例の応募方法】

「安全プロジェクト」ホームページ上の『見える』安全活動コンクール特設ページから、申請書をダウンロードし、電子メールに添付して応募して下さい。

